

エチレングリコール

Ethylene glycol

HOCH₂CH₂OH

1. 別名

2. 性質

液体 無色 無臭

- 分子量； 62.07 ● 比重； 1.113
- 蒸気密度； 2.14
- 沸点； 197.7℃
- 蒸気圧； 7Pa (蒸気濃度 0.013% 25℃)
- 下部引火点； 110℃ ● 上部引火点； 165℃
- 爆発範囲； 3.2～ 33%
- 溶解性； 易 (∞)
- 許容濃度； 日本 - ppm
米国 25 ppm (TWA)
50 ppm (STEL)

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； 加温状態で取り扱う場合には，火災，爆発の危険性あり。

人体への影響； 常温では，揮発性が低いので蒸気吸入による危険性は小さい。過失による飲用により中枢神経が冒され，幻感，意識混濁が起こる。

4. 他の分析方法

ガスクロマトグラフ法 [NIOSH]，

5. 用途及び発生場所

ポリエステル繊維原料，不凍液，グリセリンの代用，溶剤 (酢酸ビニル系樹脂)，耐寒潤滑油，有機合成 (染料，香料，化粧品，ラッカー)，電解コンデンサ用ペースト，乾燥防止剤 (にかわ，セロハン)，医薬品，不凍ダイナマイト，界面活性剤，不飽和ポリエステル

6. 関係法令

安衛法 (リスクアセスメントを実施すべき危険有害物)

安衛令 (名称等を表示・通知すべき危険有害物)

化審法 (優先評価化学物質)

消防法 (危険物第4類 引火性液体，第三石油類水溶性液体)

7. 検知管の適用

